

# 結(ゆい) 第21号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

E-mail [info@kansaineji.com](mailto:info@kansaineji.com)

URL <http://www.kansaineji.com>



第9回総会 会場（壇上は挨拶する箕村理事長）

## 第9回通常総会を開催

関西ねじ協同組合は「第9回通常総会」を5月30日、大阪府中央区の「ホテル日航大阪」で開催した。組合員・賛助会員・来賓各位が参加する中、平成22年度事業報告・平成23年度事業計画など全議案を原案通り承認した。

# 総務委員会

## 通常総会を無事終了

委員長 池田裕之  
(池田金属 株)

関西ねじ協同組合の第9回通常総会が平成23年5月30日、ホテル日航大阪にて開催されました。

第1部の報告会は、中江良一副理事長の司会で進められ、JIS規格検討協議会の箕村委員長より挨拶があり、その後 ボルト部会の発表を関東鋳螺釘工業協同組合の平戸眞澄氏、ナット部会の発表を兵庫県鋳螺釘工業協同組合の橋本知氏が行った。報告会終了後にJIS規格検討協議会委員の紹介、ならびに記念品の贈呈が行なわれ、日野道夫委員が代表して受け取り、謝辞を述べた。

第2部の総会は箕村理事長の挨拶に始まり、来賓の大阪府商工労働部 ものづくり支援課 領家課長補佐、(社)日本ねじ工業協会 竹中会長らが挨拶を行った。その後 議長に箕村理事長を選出して 議案審議に入った。

第1号議案 平成22年度事業報告及び平成23年度事業計画の件では、研究開発委員会の北井敬人委員、同じく資格制度委員会の北尾委員長、賛助会員分科会の坂元正樹会長、K-2分科会の豊田裕司代表幹事ら4名が実施状況及び次年度計画の説明を行い、またその他の報告及び計画案は北井啓之副理事長が説明し 審議の結果、異議なく承認された。

第2号議案 平成22年度決算報告 剰余金処分案の件では、池田専務理事から報告があり、会計監査報告は田中監事より、正確かつ適切であると報告し、審議の結果、満場異議なく承認された。

第3号議案 平成23年度予算案 加入金、賦課金の徴収方法について、北井啓之副理事長より説明があり、原案通り異議なく承認された。

第3部の懇親会は坂元正樹氏の司会進行により、来賓の紹介に続き、近畿経済産業局 製造産業課 福崎文伸課長からの祝辞、続いて当組合相談役 田島祥一氏の乾杯音頭で酒宴に入った。和気あいあい組合員相互の親睦を図るうち、宴たけなわの中、閉会の辞のハマリ役となった 西泰宏副理事長の中締めがあつてお開きとあいなりました。

総会出席者は以下の通りです。

正会員 71社 81名、賛助会員 34社 46名  
来賓、招待 9団体 18名、報道 3社 4名  
合計 149名でありました。

最後になりましたが、東日本大震災に対する義援金を募ったところ、懇親会終了後に15万円となりました。日本赤十字社への寄付という形で被災者支援の一助とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝いたします。



## 第 1 部 報 告 会



J I S 検討協議会  
ボルト部会 代表  
平戸真澄氏(平戸製作所)



J I S 検討協議会  
ナット部会 代表  
橋本 知氏(コベフオージ)



謝辞を述べる日野道夫氏  
(朝日押捻子製作所)

## 第 2 部 総 会



～来賓挨拶～  
大阪府商工労働部 ものづくり支援課  
課長補佐 領家 誠氏



～来賓挨拶～  
(社)日本ねじ工業協会  
会長 竹中弘忠氏



研究開発委員会  
北井敬人委員  
(ケーエム精工)



資格制度委員会  
北尾八三一委員長  
(日産ネジ)

## 第 2 部 総 会



賛助会員分科会  
坂元正樹代表  
(サカモト工業)



K-2  
豊田裕司代表  
(巴製作所)



その他事業報告  
北井啓之副理事長  
(ケーエム精工)



決算報告  
池田裕之専務理事  
(池田金属)



監査報告  
田中良典監事  
(田中熱工)



営業政策プロジェクト  
後藤晴雄委員長  
(朝日押捻子製作所)



司会進行を勤めた  
中江良一副理事長  
(紀州ファスナー工業)

## 第 3 部 懇 親 会



～来賓挨拶～  
近畿経済産業局  
産業部製造産業課  
課長 福崎文伸氏



～来賓挨拶～  
大阪鋸螺卸商協同組合  
理事長 大西 進氏



～乾杯の発声～  
田島祥一相談役  
(丸エム製作所)



～閉会の辞～  
西 泰宏副理事長  
(西精工)



にぎやかに歓談する懇親会場

## 平成23年度事業計画

### 【研究開発委員会】

委員長…大場康弘氏（コクブ）

#### 〈活動方針〉

- ・特許権を保有する屋内加速試験条件の周知と普及。

#### 〈事業内容〉

- ・グループ会合による屋外曝露試験片観察データの分析。
- ・屋外曝露試験片の観察。
- ・特許権を保有する屋内加速試験条件の周知と普及。
- ・活動成果報告書の作成及び配布。

### 【海外情報委員会】

委員長…西泰宏氏（西精工）

#### 〈活動方針〉

- ・海外の産業動向を研究する年一回の海外研修を行う。

#### 〈事業内容〉

- ・海外視察の実施。

### 【人材開発委員会】

委員長…豊田裕司氏（巴製作所）

#### 〈活動方針〉

- ・現人材の高度化、新人材の採用等の課題に取り組む。

#### 〈事業内容〉

- ・技能講習会（フォークリフト、玉掛、天井クレーン）の開催。
- ・近隣大学就職部との情報交換会の開催。
- ・近隣大学就職部との情報交換会の開催。
- ・管理職者を対象とした研修会の開催。
- ・工場等の見学会実施。
- ・ビジネスマナー講習会の開催。

### 【福利厚生委員会】

委員長…夏原和哉氏（ナツハラ）

#### 〈活動方針〉

- ・構成会員の従業員ならびに家族を対象とした福利厚生の充実を目指す。

#### 〈事業内容〉

- ・委員会総会の開催。

- ・親睦ボーリング大会の開催。
- ・日帰りグルメツアーの開催。
- ・年二回の家庭常備薬の斡旋。
- ・カーリースの斡旋。
- ・各種保険の斡旋。

### 【会員交流委員会】

委員長…今井敏雄氏（丸菱ナット製作所）

#### 〈活動方針〉

- ・ゴルフコンペを開催し、構成会員相互の親睦交流を深めることを目指す。

#### 〈事業内容〉

- ・ゴルフコンペの開催（春季・秋季）
- ・囲碁倶楽部の定期開催。

### 【広報委員会】

委員長…樫本宏志氏（三和鋳螺製作所）

#### 〈活動方針〉

- ・機関誌「結」の定期発刊を行い、会員相互の情報提供を行う。

#### 〈事業内容〉

- ・機関紙「結」の定期発刊（年二回）。
- ・総会、展示会の開催状況の掲載。
- ・各委員会の活動、講演会等の情報等の掲載。
- ・組合員、賛助会員の事業所を取材し、企業紹介の掲載。

### 【総務委員会】

委員長…池田裕之氏（池田金属）

#### 〈活動方針〉

- ・総会、新年会、理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進を目指す。

#### 〈事業内容〉

- ・通常総会の開催。
- ・新年互礼会の開催。
- ・理事会の定期開催。

### 【資格制度委員会】

委員長…北尾八三一氏（日産ネジ）

#### 〈活動方針〉

- ・ねじ業界の資格制度構築に向けた活動を実施する。

〈事業内容〉

- ・「ねじハンドブック」を用いた技能検定学科講習会の開催と模擬学科試験の実施。
- ・技能検定実技講習会の開催と模擬実技試験の実施。

【IT活用研究会】

委員長…川端康弘氏（オー・ピー・ジ）

〈活動方針〉

- ・組合活動広報の一環として、「結」以外のインターネットを活用した媒体による、組合員に対するタイムリーな情報提供と、外部に対する活動PRを実証、研究。
- ・組合員企業個別営業支援ページの増設と、品目、企業名等の検索エンジンの設置。
- ・コンテンツ充実による個別企業検索ヒット率の向上と当組合サイトの閲覧率向上。

〈事業内容〉

- ・組合ホームページの運営、管理。
- ・組合所属企業情報コンテンツの充実。
- ・ネット媒体の活用方法の研究。
- ・他業界組合とのサイトリンク。

【JIS規格検討協議会】

委員長…箕村理氏（ダイロック）

〈活動方針〉

- ・2014年改正予定の六角ボルトならびに六角ナットJIS規格の改正原案作成に取り組む。本年度中に、（社）日本ねじ工業協会の技術委員会に業務を引き継ぐ。

〈事業内容〉

- ・関東鋳螺釘協同組合、兵庫県鋳螺釘協同組合と連携して日本ねじ研究協会に組織される「六角ボルト・ナットJIS原案作成委員会」にて検討されるJIS原案作成を行うための技術的検討を行う。
- ・当該委員会への委員派遣を通じて、JIS製品製造に携わるメーカーの意見を反映させるとともに、ユーザーからも市場の要求を高レベルで実現できると評価されるJIS原案の作成に携わっていく。

【会員開発プロジェクト】

委員長…池田栄治氏（大洋ナット工業）

〈活動方針〉

- ・組合員・賛助会員の新規加入を促進する。

〈事業内容〉

- ・組合員を中心とした新規組合加入の促進。

【営業政策プロジェクト】

委員長…後藤晴雄氏（朝日押捻子製作所）

〈活動方針〉

- ・ねじ業界を取り巻く営業環境の研究、業界の生産量集計方法の構築に取り組む。

〈事業内容〉

- ・組合員を対象とした各月毎の生産統計調査の実施。

【ねじ産業未来開発プロジェクト】

委員長…中江良一氏（紀州ファスナー工業）

〈活動方針〉

- ・関西ねじ業界の地位向上、イメージアップを図る。

〈事業内容〉

- ・関西ねじ業界の活性化につながる事業を展開する。

【賛助会員分科会事業】

会長…坂元正樹氏（サカモト工業）

〈活動方針〉

- ・組合員企業との交流により相互の発展・進化の機会を設ける事を目指す。

〈事業内容〉

- ・賛助会員分科会総会の開催。
- ・組合員との情報交換および交流会の開催。
- ・技術展示会の開催。
- ・企業紹介の更新・維持費（展示会、情報交換パーティ用）。

【K-2（関西ねじ協同組合二世会）事業】

代表幹事…豊田裕司氏（巴製作所）

〈事業方針〉

- ・二世経営者に必要な資質・知識を、養成・習得することを目指す。

〈事業内容〉

- ・総会、勉強会、二合同研修会、忘年会、旅行会の開催。

【ドリルねじ分科会事業】

- ・平成22年度事業を踏まえ、ドリルねじ分科会総会後に詳細を正式決定。

# 全 般 管 掌



関西ねじ協同組合

理事長 箕 村 理  
( 榎 ダイ ロ ッ ク )

平成23年5月30日に約110社、150名の出席のもと第9回総会が盛大のうちに開催できましたことに対して、理事を代表しまして感謝の意を述べさせていただきます。参加された方々へ、東日本大震災への義援金のご協力を呼びかけたところ、多くのご厚意を頂きました。あわせて御礼申し上げます。

昨年度は、資格制度委員会で進めている技能検定制度確立へ向けての第一歩を歩みだした年でした。大阪府からの補助金を活用して、業界の置かれている現状と、将来技能検定制度を導入した場合の効果を調査し、テキスト案の骨子をまとめました。平成22年11月には全国に先駆けて大阪で技能検定模擬講習会を開催しました。この活動は(社)日本ねじ工業協会へ受け継がれ、本年度以降も技能検定に向けた学科、実技の模擬検定を行ってまいります。現在日本のねじ産業は、日本国内インフラの成熟化と円高により守勢を余儀なくされています。資格制度委員会の活動がこの現状を打破し、ねじ産業で働く人々が、日本及び世界の産業界を支えているという自負を抱いていけるきっかけとなることを信じてやみません。必ずや皆さんとともに技能検定の実現にこぎつけ、明るい未来につなげていきましょう。

6月12日に福利厚生委員会主催のボーリング大会が開催されました。20社156名(52チーム)の参加を得て、和やかに執り行いました。このボーリング大会と11月の日帰りグルメツアーは、福利厚生委員会が企画する伝統行事に育ちました。これらの活動は、毎年委員の方々の献身的な努力により企画運営されているおかげで、マンネリ化することなく、社員の家族の支持も得ることができました。今後も楽しい企画を行っていけるよう、全面的なバックアップを行っていきたいと思います。

数ある委員会活動の中から二つの活動をピックアップしてご紹介しましたが、最後に私が委員長を兼務しているJIS規格検討協議会についてご報告申し上げます。六角ボルトナットJIS附属書の廃止を2014年末に控えて、ユーザー、メーカー、商社が混乱なく活動を継続できるように、本体規格の改正原案の骨子を関西ねじ、関東鉚螺釘、兵庫県鉚螺釘の各協同組合で協議してまとめ上げることができました。本年度は、(社)日本ねじ工業協会技術委員会規格WGに検討の場を移して、日本のねじメーカーの総意として日本ねじ研究協会JIS改正原案作成委員会に上程できる改正原案骨子にまとめていくことを目指します。製造メーカーが、自らの手でJIS改正原案作成にかかわることができました。今後他の商品でも、同様の問題がありますので、広げていけることができればいいと思います。

「結」8月号刊行にあたり、広報委員の努力に感謝して筆を置きます。



# 研究開発委員会

## 平成22年度活動成果のまとめ並びに平成23年度事業計画について ～ 都市部での20年後の耐食性を評価してみませんか? ～

委員長 大場 康 弘  
( 株 コ ク ブ )

研究開発委員会では「ねじの腐食寿命予測と試験方法の検討」をテーマに活動を行っております。昨年度で屋外曝露試験も丸7年が経過し、特許登録を行ったFCK法との相関性についても新たな発見がありました。これら昨年度の活動成果についてまとめました「ねじの腐食寿命予測と試験方法の検討V」を今回の結と同封し、皆さまのお手元にご送付致しております。はじめにその概要をご紹介します。

### ①7年目の屋外曝露試験観察結果

ドリルねじ (ユニクロ12 $\mu$ m)、ドリルねじ (ユニクロ20 $\mu$ m)、六角ボルト (溶融亜鉛20 $\mu$ m) などのねじ頭部には、屋外曝露試験開始から7年経過した時点でも赤錆の発生が観察されませんでした。

### ②国内市場流通商品のFCK法による耐食性評価

国内の約30アイテムに関してFCK法の屋内加速試験条件にて耐食性評価を行い、都市部において20年間以上の耐食性が予想される商品を確認しました。

### ③FCK法と屋外曝露試験との相関性

屋内加速試験条件FCK法にて60日間赤錆や白錆の発生が認められない場合、都市地帯では20年以上、海岸地帯では約4年近く腐食の可能性が少ないことを検証しました。

[ FCK法と屋外曝露試験との相関性 ]

都市部:  $Y=4.36X$       海岸部  $Y=0.77X$

X: FCK法試験時間(日)    Y: 屋外曝露における赤錆発生時間(月)

さて、今年度もFCK法による屋内加速評価試験活動に取り組む計画です。この評価試験によって都市部での20年後の耐食性評価を行うことが可能です。評価を行う試験片については、昨年度同様組合内から公募を行います。しかし、今年度は昨年度と違い、組合外の企業様にも試験片の公募を行うことを検討しております。(組合外の企業については相応金額の有償での試験となります。) 加えて、上記でご紹介したとおり、FCK法と屋外曝露試験との新しい相関性も検証できましたので、試験結果に応じて「評価書」となるようなものを発行することも目下検討中です。組合員のみならず賛助会員の皆さまについても自社商品の耐食性を評価する機会としてご活用頂ければ幸いです。

最後になりますが、今後とも研究開発委員会に対する皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 人材開発委員会

## 事業計画について

委員長 豊田裕司  
( 榊 巴 製 作 所 )

大震災の影響があらゆる産業に及び、会員各位におかれましても今後の社会動向に前向きに対応してゆく必要があると拝察申し上げます。そのような中で、経営者のみならず現有社員の情報力や判断力が今後の会社運営に大いに役立つと考え、能力、モチベーションの向上に資するよう、以下の企画を予定しております。昨年度は府立産業総合研究所の見学と溶接の講習会の企画が、参加希望者1名のために中止いたし、また大学就職部との連携事業で予算を消化しなかったことから、大幅に予算未達となりました。今年度は昨年の実行予算並みの低予算計画で、有意義な運営をできるよう、検討を重ねております。

### 1. 見学会（参加者25名で実施済み）

7月12日に榊ダイフクの「日に新た館」を見学し、最新の物流システムの視察を行いました。

### 2. 女性社員対象研修会（11月ごろ実施予定）

昨年の同内容になります。まだ講習会に参加できていない方、他の企業の女性との交流にもなり、励みになるそうです。ぜひご参加ください。

### 3. 技能講習会（7月から随時実施中）

クレーン・玉がけ・フォークリフトの免許取得に際し、組合補助をしております。受講日数の少ない「経験者対象」のコースも追加開催できるよう、検討しています。

### 4. 採用活動（大学就職部との連携）（夏ごろから情報が来る予定です）

今年も各校からの合同就職説明会の情報を入手しやすくなり、各企業の参加が行いやすくなっております。当委員会が収集した情報は、新入社員採用を検討されている会員企業に情報提供いたします。

### 5. 管理職対象研修（9～10月ごろ実施予定）

最新の税務情報講習会や外国人研修制度などを検討中です。

今年度、当委員会は14名体制で活発な情報交換を行っています。当委員会活動にご興味のある方はいつでもご参加ください！

最後になりましたが、委員の方々をご紹介申し上げます。

人材開発委員会（構成14名）		
	氏 名	会 社 名
委員長	豊田 裕司	株式会社 巴製作所
副委員長	由良 宜彦	嘉亀鋼業株式会社
委員	行俊 明紀	株式会社 竹中製作所
委員	川端 康弘	株式会社 オー・ピー・ジ
委員	小林 永典	サカイ工機株式会社
委員	坂元 正樹	サカモト工業株式会社
委員	田中 栄史	有限会社 三協鉄工所
委員	池田 夏来	株式会社 ティーコム
委員	西川 倫史	日本鋳螺株式会社
委員	野村 拓広	株式会社 野村工具製作所
委員	松本 典丈	松本ナット工業株式会社
委員	松田 英男	マツダ株式会社
委員	松田 洋明	株式会社 ヨット印・ダイワ
委員	柳原 考至	ロックファスナー株式会社

# 福利厚生委員会

## 第9回親睦ボウリング大会を開催

委員長 夏原和哉  
(株 ナツハラ)

福利厚生委員会は、6月12日(日)に、大阪市北区「桜橋ボウル」を会場として上半期のイベントである第9回親睦ボウリング大会を開催しました。

この大会は、組合員(賛助会員含む)企業の従業員リ克雷ション活動の一環として、組合設立以来取り組んでいるイベントです。盛りだくさんの賞品があることから多くの組合員様にご参加頂いております。

さて、今大会は、「桜橋ボウル」の5階～7階フロアを使用し、24社、167名、56チームで団体戦と個人戦を行いました。今年度は例年よりもたくさんのご参加を頂き、関係者一同、非常に感謝しております。

大会はボウリング場のアナウンスでスタートし、約1時間に渡って、団体戦は1チーム3名、1人2ゲーム、チーム6ゲームトータルピン数で、また、個人戦は1人2ゲームトータルピン数で競いました。(女性・子供は1ゲーム20点のプラスパндеキャップ・昨年男子個人戦上位者にはマイナスハンディキャップ)

結果は、関西ねじ優勝杯(団体戦)は、ケーエム精工(株)チームが手にされました。また、個人戦入賞者を含め、多くの賞品が参加者へ手渡されました。結果は別表のとおりです。実力が出せた方、出せなかった方、悲喜こもごもでしたが、楽しいひと時を満喫して頂いたものと思っております。ご参加、ありがとうございました。

また、福利厚生委員会では、下半期のイベントとして、大人気グルメツアーを用意しております。開催は12月4日(日)の予定です。組合員(賛助会員)の皆さんに喜んで頂ける企画を致しますので奮ってご参加応募願います。

★団体成績表 HDCP含む

順位	チ ャ ム 名	総得点 /HDCP	AVE
優勝	ケーエム精工(株)	1239	206.5
2位	鹿児島金属(株)	964	160.7
3位	(株)ダイロック A	954	159.0
4位	金剛鋸螺(株) A	952	158.7
5位	鹿児島金属(株)	948	158.0
6位	光精工(株) C	936	156.0
7位	光精工(株) A	903	150.5
8位	(株)丸エム製作所 B	896	149.3
9位	光精工(株)B	880	146.6
10位	紀州ファスナー工業(株) C	880	146.6
11位	日産ネジ(株) A	873	145.5
12位	(株)ダイロック C	868	144.6
13位	(株)竹中製作所 D	864	144.0
14位	(株)共立ヒートテクノ A	861	143.5
15位	紀州ファスナー工業(株) A	859	143.1
16位	(株)竹中製作所 E	855	142.5
17位	(株)ナツハラ B	854	142.3
18位	紀州ファスナー工業(株) B	854	142.3
19位	(株)丸エム製作所 A	835	139.2
20位	(株)ダイロック B	821	136.8

★個人成績表(全体)

順位	氏 名	企 業 名	総得点 /HDCP	AVE
優勝	黒川 陽一	ケーエム精工(株)	434	217.0
2位	井岡 聖一	ケーエム精工(株)	418	209.0
3位	西田 功	ケーエム精工(株)	387	193.5
4位	谷垣 剛	谷垣金属(株)	381	190.5
5位	中西 勇太	光精工(株)	373	186.5
6位	栗田 祐介	(株)ダイロック	373	186.5
7位	新原 博昭	鹿児島金属(株)	369	184.5
8位	井上 洋	金剛鋸螺(株)	368	184.0
9位	榎本 慶悟	(株)ダイロック	358	179.0
10位	串上 恵一郎	光精工(株)	358	179.0

★個人成績表(女子の部)

順位	氏 名	企 業 名	総得点 /HDCP	AVE
優勝	福島喜代子	紀州ファスナー工業(株)	327	163.5
2位	福田 明子	(株)丸エム製作所	304	152.0
3位	谷垣 康子	谷垣金属(株)	293	146.5

★個人成績表(子供の部)

順位	氏 名	企 業 名	総得点 /HDCP	AVE
優勝	上甲 紋太	(株)粉室製作所	187	93.5



団体戦優勝チーム(右3名)



個人戦優勝者(右)



個人戦女子優勝者(右)



子供達も活躍

# 会員交流委員会

## 第17回 親睦ゴルフコンペを開催

委員長 今井 敏雄  
(㈱丸菱ナット製作所)

日 時 : 平成23年7月6日(水)

場 所 : ゴルフクラブ四条畷

参加人数 : 31名

今年は、3月11日の東日本大震災で死者・行方不明者合わせて約2万人余りと言う大きな災害に見舞われ、今なお不自由な避難生活を強いられている方が10万人にもものぼる状況になってしまいました。

こういう時期にゴルフコンペを開催して良いものか悩みましたが、理事長とも相談し「関西から元気を！！」と言うことで開催に踏み切りました。

当日は事情により一月遅れての開催になり、大変暑い中でのコンペとなってしまう、熱中症も心配いたしました。全員無事にホールアウトでき、和やかな雰囲気の中表彰式も終わることが出来ました。

ご参加頂きました皆様を始め、エントリーして頂いた池田社長様には改めて御礼申し上げます。

また当委員会では、囲碁倶楽部も開催致しております。そちらの方へも是非皆様のご参加をお待ちしております。

ご連絡は事務局または中谷副委員長までお願いいたします。

### 親睦ゴルフコンペ成績表

順位	氏 名	会 社 名	順位	氏 名	会 社 名	順位	氏 名	会 社 名
優勝	北角 尚弘	北角紙器㈱	12位	中谷 格	東和工業㈱	23位	小林 洋介	サカイ工機㈱
準優勝	沼田 敏彦	タケダツール㈱	13位	池田 裕之	池田金属㈱	24位	今井 敏雄	㈱丸菱ナット製作所
3位	樫本 宏志	㈱三和鋳螺製作所	14位	村上 宏	㈱モリシタ	25位	中江 良一	紀州ファスナー工業㈱
4位	樫本 隆之	㈱三和鋳螺製作所	15位	大西 進	大西鋳螺㈱	26位	柳原 考至	ロックファスナー㈱
5位	三木 年正	日本テクノシエーン㈱	16位	上田 健	㈱エコー	27位	山崎 博	山大鉄工㈱
6位	田島 祥一	㈱丸エム製作所	17位	橋本 惣次郎	(有)サカエ製鋳所	28位	木田 能風子	高越鋼業㈱
7位	谷口 えり子	日之出金属熱練㈱	18位	成田 顕	和光金属工業㈱	29位	小林 永典	㈱ローラテクニカ
8位	岡井 康治	オーアイテック㈱	19位	木本 寿夫	㈱白天製作所	30位	北井 啓之	ケーエム精工㈱
9位	山川 幾次	㈱共立ヒートテクノ	20位	北井 正次	ケーエム精工㈱	31位	久保 清一	金剛鋳螺㈱
10位	夏原 和哉	㈱ナツハラ	21位	箕村 理	㈱ダイロック			
11位	隅田 彰三	㈱隅田鋳螺製作所	22位	池田 栄治	大洋ナット工業㈱			



参加者一同



今井委員長(左)と優勝者北角氏(右)

# I T 活用研究会

## 組合HPへのアクセス解析

委員長 川 端 康 弘  
(株オー・ピー・ジ)

主な活動では理事会ごとに編成会議を開催し、都度組合ホームページへの掲載事項を審議し公開させて頂いております。

(本年(6/16)、(8/11)、(10/20)、(12/1)、(H24, 1/23)、(H24, 2/13)、(H24, 5/7))

以前よりご紹介申し上げております通り、現在当「関西ねじ協同組合」ホームページには月間で平均約5,000件のアクセスがございます。

その内容を解析いたしますと、未だ組合員各皆様の「名簿」にヒットし、閲覧されている傾向が強く見られます。

(参考2010年6月～2011年6月解析添付)

1	関西ねじ協同組合:組合員紹介	13,966
2	関西ねじ協同組合	8,677
3	関西ねじ協同組合:組合歴史	1,471
4	関西ねじ協同組合:組合概要	1,372
5	関西ねじ協同組合:総務	899
6	関西ねじ協同組合:K-2分科会	723
7	関西ねじ協同組合:研究開発委員会	646
8	関西ねじ協同組合:平成22年度行事予定一覧表	602
9	関西ねじ協同組合:会員交流委員会	485
10	関西ねじ協同組合:人材開発委員会	441
11	関西ねじ協同組合:海外情報委員会	400
12	関西ねじ協同組合:資格制度委員会	390
13	(★組合員個別ページ)****株式会社   組合員紹介   関西ねじ協同組合	488
14	関西ねじ協同組合:リンク集	495
15	関西ねじ協同組合(研究開発委員会)	460
16	関西ねじ協同組合:ナット分科会	369
17	(★組合員個別ページ)株式会社****   組合員紹介   関西ねじ協同組合	319
18	関西ねじ協同組合:正会員・賛助会員様向け 自社PRページへの情報掲載に関するご案内	275
19	関西ねじ協同組合:田島理事長の総会挨拶	316
20	関西ねじ協同組合:会員開発プロジェクト	180

尚、引き続き「企業・商品PR追加掲載」も進めてまいりますので、お申込み未了の組合員様はこの機会に是非申し込み頂けます様、よろしくお願いいたします。

【お申込ページ】 [http://www.kansaineji.com/pr\\_entry.htm](http://www.kansaineji.com/pr_entry.htm)

【受付メールアドレス】 [pr-entry@kansaineij.com](mailto:pr-entry@kansaineij.com)

【お申込費用】初回立上3,000円(振込)

【お申込フォーム】

組合ホームページより登録用エクセルシートへ記載の上、画像データ3種類を添付し、上記アドレスへメール送信下さい。

(詳しくは、当組合ホームページよりアクセスしてお申込下さい)

1	Japan	15,758
2	China	191
3	Taiwan	153
4	United States	83
5	South Korea	29
6	Thailand	27
7	Brazil	21
8	Vietnam	20
9	Singapore	15
10	Russia	7

# 賛助会員分科会

## 23年度事業計画について

会 長 坂 元 正 樹  
(サカモト工業 ㈱)

平素より組合員ならびに賛助会員の皆様には当分科会活動に格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。

本年度の主な事業ですが、「情報交換&親睦パーティ」と「技術展示会」を計画しております。

まず、毎年恒例になりました情報交換&親睦パーティを12月6日(火)にリーガロイヤルホテル中ノ島で行う予定でございます。2005年より始まり毎年行っている恒例の行事になりました。今回で7回目になります。年々参加者が増えており当初は70名程度でスタートしたパーティでしたが、昨年では150名という大変大勢の出席者に恵まれました。現場で活躍しておられる開発・製造・営業などの従業員の方々が通常のビジネスの場でなかなかできない情報交換を行える場として活用して頂ければと思います。

また、隔年で開催しています技術展示会を平成24年2月10日(金)に大阪産業創造館マーケットプラザにて計画しております。日頃なかなかご紹介する機会が少ない私どもサプライヤーの技術や新しい取り組みを知っていただき、組合員の皆様の生産活動につなげて頂ければ幸いです。

関西ねじ協同組合の組合員の皆様に対して新しい変化に対応する新技術、新素材、新製品情報等を提供できればと思いますので、「情報交換&親睦パーティ」と「技術展示会」のご参加をお待ちしております。

最後になりますが、今年度も賛助会員分科会事業をとおり、組合員様のご発展に少しでもお役に立てるようにがんばってまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

# K-2 (関西ねじ協同組合2世会)

## 事業計画について

代表幹事 **豊田裕司**  
( 株式会社巴製作所 )

若手経営者が多く参加する当分科会は、昨年度末に3名の卒業者を送り出しましたが、あらたに11名の新入会員を迎え、総勢59名という大人数で活発な活動を行っております。それにより関西ねじからの活動予算を10万円増額いただき、30万円としていただきました。そのお礼として、K-2の今年度2回の勉強会に関西ねじの会員の方をご招待しております。ふるってご参加ください。

### 1. 勉強会その①

6月16日に紀州ファスナー工業㈱の中江会長よりご講演賜りました。37歳で独立されるまでの幼少期からの思い出や価値観の形成、また独立されてから現在までの55年間の様々な出来事と、ご自身の信念を大変わかりやすくお話いただきました。

### 2. 勉強会その②

大震災以降、原子力発電所の安全性に疑問符がつき、なんと関西においても電力削減要請など、思いもよらなかった課題が課せられました。この困難をどのように乗り切るか、楽しんで節約できるよう、吉本興業のある芸人さんからヒントをいただこうと思い、企画しています。8月4日、楽しみにしててください。

### 3. 2会合同研修会

今年度、当研修会はOS会の企画です。例年はゴルフでしたが、大阪ドームをお借りし、ソフトボールにて親交を深めようと、企画が進んでおります。ゴルフをされない方にとっても、だれでも楽しめる内容になると期待しています。

### 4. その他

例年通り、忘年会、旅行会、総会を予定しております。

K-2分科会では様々な楽しい企画を通し、活発な情報交換を行っています。当活動にまだご子息、ご令嬢を入会させてもらっていない会員の方がいらっしゃれば、いつでもお声掛けください！

今年度の幹事をご紹介申し上げます。

K-2分科会 (幹事構成6名)		
	氏 名	会 社 名
代表幹事	豊田 裕司	株式会社巴製作所
副 代 表	佐伯 祐二	日本鋳螺株式会社
会 計	中谷 成智	東和工業株式会社
書 記	五枝 強	株式会社五枝精工
幹 事	川端 康弘	株式会社オー・ピー・ジ
幹 事	石田 佳史	株式会社大阪ナット製作所

## 中江理廣氏の黄綬褒章受章を祝う

関西ねじ協同組合の組合員で紀州ファスナー工業㈱代表取締役会長の中江理廣氏が、平成22年秋季褒章において黄綬褒章を受章。その受章記念祝賀会が23年3月26日、大阪市北区「リーガロイヤルホテル」で開催され、業界関係者や親族、社員ら250余名が出席、栄誉を喜び分かち合った。

中江理廣氏は昭和4年の生まれ。昭和32年2月「紀州ネジ製作所」を設立。以来50年以上ねじ一筋の職務に精励し、日本のねじ業界に大きな足跡を残した。平成19年には「元気なモノ作り企業300社」（中小企業庁）を始め、同年に「関西IT企業百撰」（近畿経済産業局、他）、平成20年に「グッドカンパニー賞優秀企業賞」（（社）中小企業研究センター）を受賞するなど、日本を代表する中小企業として高く評価されるに至っている。

また氏は、平成元年6月から（社）日本ねじ工業協会の監事、平成3年6月から平成23年5月31日まで理事としてねじ業界の発展に寄与してきた。

昭和63年には、関西ねじ協同組合の前身団体の1つ日本ナット工業組合理事として大阪府知事表彰を受賞。平成15年6月、大阪府更生保護協会の事業運動援助として法務大臣表彰を受賞。さらに和歌山県下に生産拠点を有し、地域経済の発展にも寄与した功績から、平成21年に和歌山県知事表彰を受賞している。



謝辞を述べる中江氏



元気よく鏡開き



# 組 合 員 企 業 紹 介

## 高 越 鋼 業 株 式 会 社

徳島県吉野川沿いに内陸へ50kmほど入ったところ、高越山のふもとに美馬市がある。市内には「うだつの町」として有名な古い街並みが立ち並び、吉野川にそそぐいくつもの川が流れている。その川の中の一つ井口谷川の目の前に高越鋼業株式会社がある。

当社は、昭和42年に東大阪市今米で故吉田恒廣氏が、タッピンねじ、小ねじなどの製造販売により創業され、その後、昭和46年美馬郡脇町に現在の本社である徳島工場が設立された。創業者吉田氏の生まれ故郷である。

故郷に錦を飾った高越鋼業はその後中空リベットの製造など業容を拡大し、昭和60年には機械製造をも手掛けていくこととなった。現在の大きな柱であるねじ自動検査装置「スクリュセクター」の特許もこの頃に取得している。その後も研究開発を重ね、独自の画像センサーを開発し、今もユーザーニーズに沿った数々のオリジナル検査装置を提供している。

当社には地元の社員さんが多く働いている。新卒、Uターン、Iターン、いろいろな経歴ではあるが、大抵は昔からの顔なじみの人たちだ。通学ですれ違っていた学生が春になって入社してくることもある。都会にはない良き風土が残っているように感じられる。

そのような雰囲気は、工場を案内していただいて良く分かった。

選別装置の試運転をしながら、センサーのテストに一人で黙々と取組んでいる若い社員の方に少し話しかけると、丁寧にいろいろと教えてくれた。

ねじ工場では、さすが機械メーカー、自社製の樹脂ワッシャ組込機や熱処理炉が動いている。古い機械も手入れをしながら長く使っているらしい。レイアウトにも工夫がみられ、棚に上げられた線材が手造りのような器具を伝ってスムーズにヘッダーマシンに入っていく様は初めて見る光景だった。

検査装置は6人で設計開発から製作、据え付けまですべてを行っている。専門的な知識や技術を持って入社してくる訳ではないが、先輩に教えられ現場で鍛えられながら育てられた技術者たちだ。

いずれもものづくりの原点である機械や道具から自分たちで作り、人間の知恵や工夫が感じられる温か味のある工場だと感じた。創業の地である東大阪支社では、現在ショールームを開設している。選別装置のデモンストレーションを行いながら、サンプルがあればすぐにでも回答ができるサービスだ。

都会と地方に拠点を持つ強み、ねじから装置まで手掛けている強みを活かし、これからも変わらないものと変えていくものを大切にして歩んでいかれるのだろう。木田副社長や岡工場長に受け継がれている創業者のものづくりに対する志が、今も生まれ故郷の自然の中に立ち並ぶ「ねじの木」の風景に表されているように思われた。

(森嶋 勲、記)

# マ ッ ダ 株 式 会 社

## ～技術に挑戦し、更なる進化を目指す～

昭和43年、創業者の現会長が鉄工所での経験を生かし31才で独立し、圧造ナットの自社製オリジナル機械を考案し製造販売をスタートさせました。

金型を阪村機械製作所から購入したことや、生産効率の改善、前鉄工所で阪村社長との接点があったことや阪村機械製のナットフォーマーでの生産を勧められたことで、その後順次阪村機械のフォーマーを導入し増設してゆきました。

事業の進展拡大に合わせて昭和49年に現在の工場に移転し更なる生産拡大・事業の成長発展とスムーズな道程を歩んで参りました。

その後、バブル崩壊、輸入品の参入等で厳しい時代に突入して参りました。一般品を中心にした効率生産による事業経営に忍耐の経営が求められる様になりました。2000年頃からはより一層輸入品の認知度も上り国内品市場の相場を守りづらくなって参りました。

現社長の松田英成氏は学校卒業後、現会長である父の勧めで(株)阪村機械製作所で6年間修業し機械・金型・生産の基本をしっかりと学び、そして同社で生産業務を中心に、父からの指導を受けて参りました。

二人三脚で進む中、標準品市場では苦戦から抜け出せないと判断し2002年に現社長（当時は専務）による経営の根本改革により特殊品市場への参入を断行しました。(株)阪村機械製作所での経験が生かされ3～4年の内に一般品から特殊品に切替えることができました。

月間400トンの生産が半分以下になりましたが、安値争いから脱皮したことで採算面も安定して参りました。パーツフォーマーへの切替導入や特殊加工機、更には金型製造関連設備の導入へと次の市場を見据えた積極投資を行いました。

2007年に社長に昇格し、「まだまだ勉強しなければならない事がたくさんありますが更に技術を進化させ、合わせて人材育成にも注力し経営者感覚を備えた人材開発を目指して参ります。そして自社のオリジナル商品が提供できる様な会社にしてゆきたいと日夜研鑽を積んでいるところです。」と抱負を語っていただきました。

住 所：大阪市城東区新喜多東 2-4-19

TEL：06-6968-4981

代表取締役会長 松田哲雄

代表取締役社長 松田英成

(粉室各伸、記)

# 賛助会員企業紹介

## サカイ工機株式会社

皆さんは「ねじ」を製造する時、どの様なものを用意されるでしょう。作業や工場それから「ねじ」の素材(材料)は当然です。その他の「ねじ製造機械」、「ねじ用工具」、「測定器・試験機」、「ねじ選別機」、「工作機械」等、ねじの製造に必要なもの全てを日々供給されている当組合賛助会員の「サカイ工機株式会社」殿の本社・サービスセンターに小林洋介社長をお訪ねしました。産業道路沿に面した本社は地下鉄千日前線、新深江駅③番出口徒歩1分と便利なところにあります。1FにOSG転造工具即納センター・クロダ関西ネジゲージセンターがあり、大量のねじゲージや転造工具が在庫されています。そして2Fに事務所、3Fに社長室や会議室が設けられています。

昭和21年小林社長のお祖父様が現在地で測定工具の販売を目的として創業されました。その後昭和33年お祖母様の小林すぎ江様が社長に、昭和56年お父様の小林宏司様が社長に、そして平成20年4代目社長に長男の小林洋介様のご就任されています。その間昭和49年には本社隣接地を取得され本社ビルを新築、平成元年外環状線沿い(東大阪市鷹殿)にショールームを新築、平成2年八尾ねじ機械センター開設、平成9年八尾工場完成ヘッダー、ローリング製造開始、平成14年八尾第二中古機械センター開設と順調に発展されています。

ねじ関連ばかり紹介しましたが、売上高約10億円、売上高の占める割合はねじ業界は50%、弱電、自転車業界等、その他が50%。そして扱い商品は機械・工具・測定工具と各々1/3と非常にバランスの良い構成になっています。

「お客様本位」と「チャレンジ精神」を営業方針に創業以来取扱い製品を拡大し、即納体制を整備されてきました。例えば機械の販売だけでなく機械の製造に進出されたのは、この「チャレンジ精神」を発揮されたものと推測いたします。また以前よりネジゲージや転造工具を大量に在庫し、即納されていましたが、近年は「ローリング」のオーバーホール機を常時在庫しオーバーホール需要に即納で応える体制を整え、ねじ工場に非常に喜ばれています。これこそ「お客様本位」から発想された究極のサービスではないでしょうか。最近では成分分析器等の講習会を催されたりと輸入材料や製品の増加、また品質を重要視する時代の変化にも迅速に対応されています。また原材料以外ねじ工場に必要なものは全てを扱う日本で唯一の会社として東京、名古屋など全国に得意先を拡げておられます。

今後は弟である専務取締役 小林永典様と二人三脚で、そして何時も若々しくダンディな小林宏司会長のご助言のもと益々ご発展されることと確信致します。

最後になりましたが、長時間の取材にご協力いただきありがとうございました。

(辻田 稔、記)

## 高越鋼業株式会社

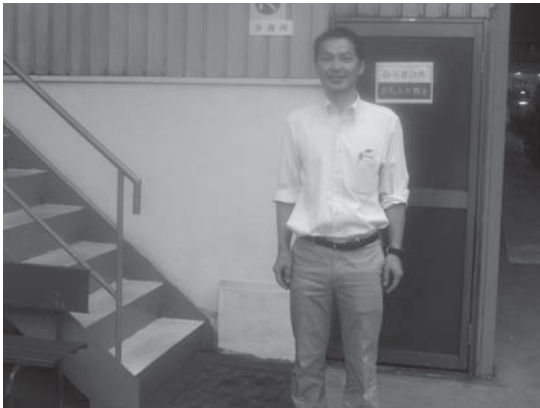


木田副社長(左)と岡工場長(右)



本 社 工 場

## マツダ株式会社



松 田 社 長



本 社 工 場

## サカイ工機株式会社



小林洋介社長(左)と小林宏司会長(右)



本 社 社 屋

## 行事経過及び予定一覧表

月	日	付	内	容	主	催
<b>平成 2 3 年度</b>						
8月	2日		第55回	理事会	総務委員会	
	4日		K-2勉強会	の実施	K	- 2
	6日		技能講習クレーン	実施 (8/6~7)	人材開発委員会	
	11日		IT活用研究会	会合	IT活用研究会	
	15日		機関紙『結』	の発行	広報委員会	
	20日		技能講習フォークリフト	実施 (8/20~28日)	人材開発委員会	
	24日		人材開発委員会	会合	人材開発委員会	
	26日		賛助会分科会	会合	賛助会分科会	
9月	16日		福利厚生委員会	総会	福利厚生委員会	
10月	7日		研究開発委員会	会合	研究開発委員会	
	18日		第56回	理事会	総務委員会	
	20日		IT活用研究会	会合	IT活用研究会	
11月	29日		第57回	理事会 忘年会	総務委員会	
12月	1日		IT活用研究会	会合	IT活用研究会	
	1日		スガウエザリング	学術講演会にて研究発表	研究開発委員会	
	6日		情報交換&親睦	パーティ	賛助会分科会	
<b>【備 考】</b> * K-2主催の二会合同研修会は10月を予定しています。 * 福利厚生委員会主催の日帰りグルメツアーは12月上旬を予定しています。 * 会員交流委員会囲碁倶楽部では毎月例会を実施しております。新規会員募集しています。 興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。						
<b>平成 2 4 年度</b>						
1月	11日		新春互礼会	シテイプラザ大阪	総務委員会	
	23日		IT活用研究会	会合	IT活用研究会	
2月	14日		第58回	理事会	総務委員会	
	23日		IT活用研究会	会合	IT活用研究会	
<b>【備 考】</b> * 総務委員会主催の平成24年度新春互礼会は大阪鋳螺卸商協同組合と合同開催です。 * 総務委員会主催の第10回通常総会は平成24年5月29日を予定しています。						

その他の委員会日程は、決定次第に組合ホームページにて反映しますので、重ねてご確認下さい。

# 事務局より

## 代表者変更

株式会社オー・ピー・ジ

平成23年5月代表取締役社長に川端康弘氏が就任されました。

## 募 集

各委員会では新規活動会員の入会を募集しております。  
委員会活動を通じ会員相互の情報交換に繋がりますよう取組んでおりますので、  
興味をお持ちのかたは事務局までお問い合わせ下さい。

XX

## 編集後記

### 事業活動への参加のお願い

広報委員長 **檜 本 宏 志**  
(株三和鋳螺製作所)

今回の編集後記で是非、書かせてもらいたいことがあります。

それは、関西ねじ協同組合には、8委員会、3プロジェクト、1研究会、4分科会、1協議会にと、17もの組織があるのです。そして、その会で協力していただいているのが組合員の方々なのです。総勢で135名（組合員の40%）もの方々の協力によって、数多くの事業活動が出来ているということです。

それ以外に凄いなと思うところは、各委員会とも仲が良いということです。

事業活動を進める中でお互いに協力しながら交流をはかってこられたからだと思います。そして、その良好な関係が、仕事の上でも良い関係へと繋がっているようです。

リーマンショック、東北大震災、円高、海外移転、日本の空洞化などと数多くの問題がある時だからこそ、このような良好な関係を大切にしていきたいと思っています。

さて、広報委員会の新会員を紹介させていただきます。

今回の「結」の企業訪問の取材でお邪魔しました高越鋼業の木田能風子副社長です。

委員の数を増やしたいと思っておりましたが、取材中にお誘いしたら、快くお受けいただきました。

女性といえば日之出金属熱錬の谷口えり子社長も福利厚生委員会で頑張ってくれております。数少ない女性経営者の中で2人も協力していただいており、本当に有り難いことです。

この場をかりて、皆様の各委員会への参加を呼びかけたいと思います。

特に会員交流委員会の中にある囲碁クラブ、私も入っておりますので、是非とも入会をお待ちしております。